

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
工業「課題研究」	インターンシップ用ファイル	2単位	建築科・第2学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。</p> <p>2 工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。</p> <p>3 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
---------	---

2 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查
1学期	1 コンピュータの活用	4	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップに向け、建築現場で必要な基本的知識と作業を学習する。 ・木造住宅平面詳細図を参考に、CADの基本的操作を学習する。 	
	(1) Wordの基礎知識	5		
	(2) Excelの基礎知識	6		
	(3) Jw_cadの基礎知識	7		
	2 施工図・配筋図	7		
2学期	3 インターシップの準備	8	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の概要や企業でのマナーについて学習する。専門知識と技術を生かし、各企業で就業体験を行う。 ・礼状作成や感想文等のレポートをまとめ、プレゼンテーションソフトを用いて発表会の準備をする。 	
	4 インターンシップ	9		
	5 インターンシップの反省	10		
	6 発表準備	11		
		12		
3学期	7 発表	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の言いたいことがしっかりと表現できるか、プレゼンテーション能力を学ぶ。 ・体験内容をまとめ、企業ごとに全員が発表し、自己表現をする能力を身に付ける。 	
	8 整理	2		
	(1) 反省と感想 (2) 資料の整理	3		

3 評価規準及び評価方法

(1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

(2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習、インターンシップを通じて学んだ知識・技術について、課題やインターンシップの報告書等から総合的に判断する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発見した課題やインターンシップでの体験についてのプレゼン資料を作成、発表し、その内容を総合的に判断する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて積極的に取り組む姿勢や周りとの協働体制の構築などについて総合的に判断する。

4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身で課題を見つけ、自ら考え主体的に行動ができる能力を身に付けましょう。 ・インターンシップを通して、職業観・勤労観を養い、進路実現に向けて学習することが重要です。 ・高校で学ぶ専門分野は、産業社会・日常生活において大変重要な意義を持っています。普段から身の回りの建築物や生産現場など産業的な事柄に興味・関心を持ち、意欲的に学習することが大切です。
